

JIP-LINER 線形座標計算システム

【概要】 JIP-LINER は、直橋から複雑なランプを含む形状の橋梁、さらに広く一般道路の座標計算にも対応しています。計算結果の出力の他に、チェックリストや基準線に着目した座標、単距離の出力など、計算結果を確認しやすい形式で表示できます。

- 【特長】
- ①橋梁や道路の線形の予備計算、座標計算、ハンチ計算、舗装厚計算、線形図の作成を行います。
 - ②平面図、線形計算、ハンチ計算(または舗装厚計算)を考慮した座標テーブルを作図できます。
 - ③線形マスターファイルを介して、以下の製品に結果が連動できます。
 - ◆JIP-SPACER(任意形立体骨組の断面力解析システム)
 - ◆HyBRIDGE/設計(鋼桁橋設計システム)
 - ◆HyBRIDGE/DRAFT-B(鋼箱桁橋製図システム)
 - ◆HyBRIDGE/DRAFT-I(鋼鈑桁橋製図システム)
 - ④任意の測点での断面図を描画し、幅員が確認できます。
 - ⑤補助ダイアログを使ったデータ作成と、テキスト形式での直接編集ができます。編集した桁配置のデータは、画面の下半分の平面図ですぐに確認できます。
 - ⑥視覚的に確認できる平面図により、データ作成のミスを防ぎます。
 - ⑦線形一般図などの出力ができます。
 - ⑧図面は DXF ファイルに出力できます。
 - ⑨さまざまな形式で表示とファイル出力(テキスト、カンマ区切りテキスト形式)ができます。

【製品価格】		税込	税抜
使用許諾料	1 ライセンス	880,000 円	800,000 円
サポートサービス料※1	年間(必須)	88,000 円	80,000 円
追加ライセンス料	1 ライセンス	220,000 円	200,000 円
サポートサービス料※1	年間(必須)	22,000 円	20,000 円

※1 サポートサービス料には、問合せサポートおよびマイナーバージョンアップ料が含まれています。

【制限】	ライン+主桁数	100 本	スパン数	90 スパン
要素数	50 要素		セクション数	500 本/スパン
測線数	50 本		縦横断変化点数	50 点
ピア数	500 本			

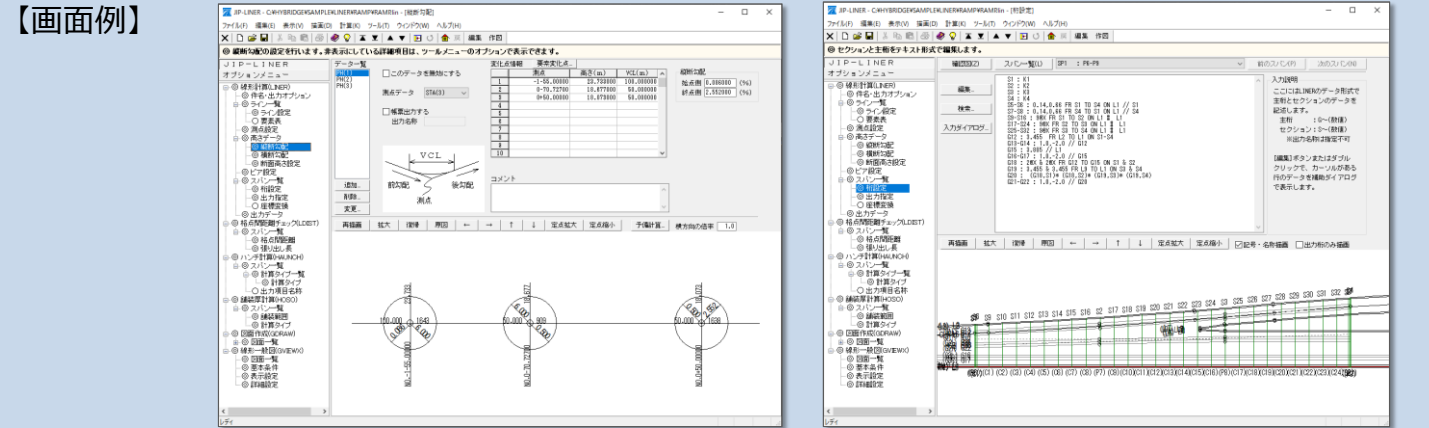
【ライセンス 認証】 インターネット認証
認証 インターネット認証とは、インターネットを介して認証・管理するプロテクト方式です。

マルチユーザライセンス※2	複数の PC で利用可能(事業所内)
シングルユーザライセンス※3	単一の PC で利用可能(事業所内)

※2 マルチユーザライセンスとは、ライセンスサーバに登録したライセンス情報の範囲で、複数のクライアント PC から同時に製品を起動できる運用方法です。

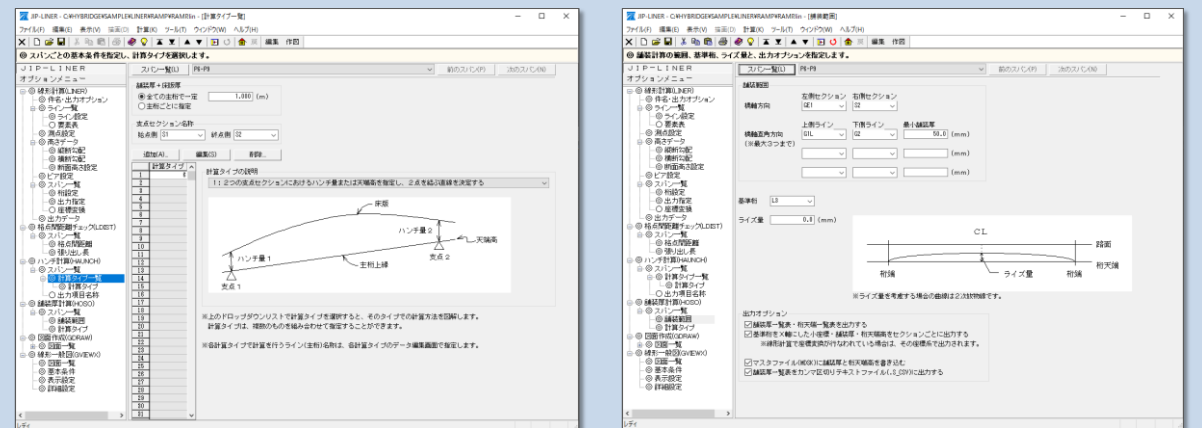
※3 個々の PC に対してライセンスを登録し認証する運用方法です。特定 PC1 台のみのライセンスが有効となります。

【動作環境】 Windows 10/11
Microsoft®, Windows®は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。



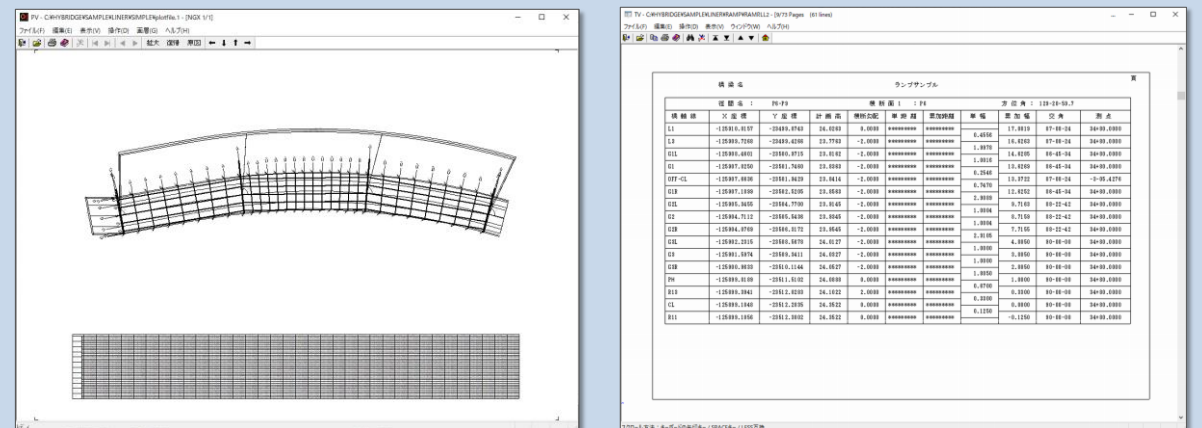
線形計算／高さデータ・縦断勾配

線形計算／スパン一覧－桁設定



ハンチ計算／スパン一覧－計算タイプ一覧

舗装厚計算／スパン一覧－舗装範囲



計算／図面作成

計算／LINER 帳票

JIPテクノサイエンス株式会社



<https://www.jip-ts.co.jp/>

東京	03-6272-8235	福岡	092-477-6510
大阪	06-6443-1751	仙台	022-711-8202
名古屋	052-953-5100	札幌	011-222-4184